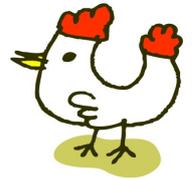


バリ通信

焼き芋食いたいのだ号



1911号

バリ通信は
過去に

(有)FORZA
愛媛日産自動車(株) 勤務時代
公益社団法人 今治青年会議所
今治商工会議所青年部

を通じて面識のある大切な方にお送りしております。

わけわからんが、若い人、iDeCo。(イデコと読む・個人型確定拠出年金) やったほうがいいかもよ!?

うーん、珍しくかなり真面目な記事です。先だって老後の預貯金は2千万必要と、金融庁が言ってる問題になったのは記憶に新しいけど、どこの世界に2千万円も貯金ある一般人がおんねん? って話。

なんのために今まで年金積立てきたんだ! って思うとホント、納得出来んやろうし、ある程度の年齢になると今更どうしようもないじやろうが! ってことですよ。

でも若い人なら国の年金をあてにせず、自分でかなりのところまで供えていくことは出来るらしいという真面目な話なんです。ただこれが名前は知っている人多いと思うけどiDeCo。(イデコ・個人型確定拠出年金) ってまた訳のわからんネーミングで、内容ももっとわからん。って事でわかりやすく調べてみました!

ちよっと頭が痛くなるような内容ですが、久々の真面目な記事なので、特に若い方はじっくりと読んで頂くといいと思います。

要するに年を取ってからの生活費をどうするか? ってことですが、

一カ月の生活費の平均は60歳以上の夫婦で約26万7千円、単身者で15万6千円、収入は年金などで夫婦で21万2千円、単身者で12万円ということなので夫婦だと5万5千円程度、単身者だと

3万6千円程度不足してくるわけです。

そこで、この不足分を準備していきましよう。そのためには国が支援しますよ、っていうのがiDeCoという個人が自分の意志で行う確定拠出年金ってヤツらしいです。このiDeCoってヤツを利用した場合、他の金融商品と何が違うかというと、例えば定期預金とか投資信託みたいな金融商品を利用した場合ですが、運用益に対して20%の税金が取られます、つまり投資信託とかで1万円、収益があっても2千円税金で取られるから8千円しかもらえないわけですが、このiDeCoの場合はこれが非課税、つまり丸々1万円もらえるわけです。ただ、ただですよ、今のような低金利だと運用益と言っても定期預金などの場合は利息なんか無いに等しいじゃないですか? だからこれは大したことないと思うのですが、大きいのは掛け金が全額所得控除の対象となる。こっちが大きいのです。例えば、毎月1万円積み立てたとして一般的な税率、所得税10%、住民税10%とした場合、年間で2万4千円税金が安くなるんです。10年なら24万円、百年なら240万円、1千年ならなんと2千4百万円! まあ千年生きる人はいませんが(笑)どっちにしても得になるという事です。で、さらにこのiDeCoの場合、受け取り方法を年金タイプ(たぶん年を取ってから受け取るタイプだと思)か一時金タイプ(たぶん積み立てたお金を一気に貰ってしまふタイプだと思)で選べるみたいですが、どちらの方法で受け取っても税制上の優遇措置があるみたいです。

というか退職金とかはめったやたらに税金の網がかけられているので、こういった制度を使って税金を少しでも減らしていけないと大きな損ですよ。基本的には20歳以上60歳未満であれば加入できるみたいなので、何年も加入期間が残っていない人は別ですが、若い人ならかなり大きな税制上のメリットがあるわけです。

ちなみに掛け金自体は5千円からできるみたいで千円単位で決めることができるし、年1回は掛け金の変更もできるようです。

注意点としては、iDeCoは老後の資産形成が目的みたいなので、原則60歳までは資金を引き出せないらしいです。だから無理のない金額設定で積み立てていくということと、運用商品は自分で決めることができるけど、あまりハイリスクハイリターンのもは避けた方がいいのかも？。

あと、資金がどうしても途中で必要になることもあると思います。が、自分で積み立てたお金だから全く引き出せないわけじゃないと思うんですが、途中解約だとたぶん、税制上のメリットが受けられなくなるんじゃないかと思えます。このあたり国税庁のサイトを見てもあまり詳しく書いてないので、加入の場合は銀行とかによく確認したほうがいいかと。

実際に自分の年齢で自分の年収で掛け金をいくら払うとどれくらい得になるか？「かんたん税制優遇シミュレーション」というキーワードで検索するとシミュレーターが出てくるので、とりあえず計算してみてくださいみたほうがいいですね。

加入の場合は取引のある銀行に聞けば喜んでやってくれると思いますし、年齢的に無理な場合でも、子供や孫には教えてあげるといいかもです。

なんと！ おかげ様で 創業20周年 を迎えました！

日産ディーラーに10年半勤務後に起業し、なんと11月で創業20年目を迎えることが出来ました！パチパチパチ！

中小企業庁の調査結果では、起業後1年後に存在している確率はなんと約50%！、5年後は約15%！、10年後はたったの約6%！！という衝撃的な数字となっていますので、よくまあ生き残れているなあ・・・というのが率直な感想です（笑）

中古車業界はオークションがベースとなるので、大手だから高く売れたり、安く買えたりするわけではないスケールメリットが出ない形態なので、私一人しかいない超零細企業でも大手との価格競争しても勝算がある事と、起業した頃からインターネットを通じての売買が増え始めた事が功を奏し、続けてこれているのかもしれない。

勿論それだけでは続くわけがなく、家族の支え、昔からの友人、ディーラー勤務時代の元同僚や取引のあった同業者様の協力、ディーラー勤務時代からのお客様並びに起業後からお付き合いいただいたいたお客様、人生の糧となったJC（青年会議所）やYEG（商工会議所青年部）の仲間や諸先輩方に支えられての事と感謝の気持ちで一杯です。

12月で48歳になるまだまだ立派な？中高年ですので、まだまだ皆様にお世話になる事が多いかと思いますが、今後とも宜しくお願い致します！

丹下 亮